

## 百二十五歳まで開発できる

時実 前に、ソフトウェアのあるのは人間だけだ。と申しましたが、このソフトウェアは、百二十五歳まで開発できる、とされています。だから、年を取っても「何かをしたい」「あれをやり終えたい」というように、ソフトウェアの働きは続くのです。人間は、常に、何かをしたいと思い、何かしないではいられないものです。もし、「何もしないで、狭い部屋にじっと坐っていなさい」と言われて、その通りにしていたら、たいがいの人が、頭がおかしくなってしまいますよ。

柳平 人間の脳は、働くようにできているんですね。それにしても、百二十五歳までも、私たちの脳は開発できるのだ、とうかがって、心強く思いました。

時実 教育は、詰め込むことよりも、モチベーションを促すことの方が大切ですが、今、一番それを必要としているのは高校生ですよ。昔は、高校生ぐらいになったら、親の反対を押し切っても、自分の好きな道に進む、というモチベーションがありました。けれども、今の高校生は、試験の結果で学校を決め、親の言うなりになっていま

すね。おたくでも、高校生のモチベーションを促すようなことは出来ませんか(笑い)。

柳平 確かにおっしゃる通りだと思います。ところで、今後の教育の見通しについておうかがいしたいと存じます。

時実 そんなに悲観することはないと思います。今、戦後の詰め込み教育に対して反省が起こっていますが、それが行き過ぎて、行き過ぎに気づき、元に戻ろうとするのに二十年間かかっています。ですから、教育は長い目で見ませんと……。長い目で見ますと、人間の知恵で行き過ぎは必ず是正される、と思います。

(終)